



令和4年度

「こちら町長室」開催!



町内に住む小学5・6年生を対象に、自分達が暮らす利府町の魅力や東日本大震災からの復興の軌跡を学んでもらうとともに、主権者教育によって、将来の有権者として選挙の重要性を知ってもらうことを目的に、8月9日(火)に令和4年度「こちら町長室」を開催しました。

東北大学大学院占部城太郎教授のご協力のもと行った櫃ヶ浦干潟学習をはじめ、表松島の名所「馬の背」見学や主権者教育などのプログラムを実施しました。子どもたちも楽しみながら、利府町について理解を深めることができました。



-主権者教育-



ひつがうら
-櫃ヶ浦干潟学習-



-馬の背見学-



-陸こう、トイレカー見学-



そうま ゆきな
主権者教育(相馬幸菜さん)
利府第二小学校6年

実際の選挙でも使っている記載台や投票箱を使って模擬投票を体験できたことがよかったです。



ひつがうら すずき ゆうま
櫃ヶ浦干潟(鈴木悠真さん)
利府第二小学校6年

利府に干潟があるということを知りました。カニや貝など様々な生き物を見つけることができ、とても楽しかったです。



東北大学大学院
うらべ じょうたろう
占部城太郎教授

自然の宝庫と言えるような、生物の多様性が高い櫃ヶ浦干潟でこのような学習体験ができることは、生き物の生態や大切さを学ぶ貴重なものだと思います。

利府町は干潟をはじめとして、自然が豊かな町なので、自然を守りながら今後も学習を続けてほしいです。